

臓器移植者から

No. 3

前略

ドナー様、そしてご家族の皆さま

私は今、皆様に感謝と祈りを捧げる日々を過しております。春とは名ばかり、冬の装いが手放す事ができなかった三月下旬、平成二十四年三月二十三日。それが私の第二の人生の始まりの日です。ドナー様とその御身で大事にして下さったかけがえない肺は、大変良好で、今私に沢山の酸素を与えて下さっています。こうしてお手紙を差し上げる事ができるのも、歩く事ができるのも、新緑を目にうつして感動する事ができるのも、ドナー様、御家族の皆様のおかげです。私に命のバトンを渡して下さい本当にありがとうございました。

これから先は私の一生をかけて、このいただいた肺を大切にさせていただきます。常に分かち合い、パートナーとして共に歩んでゆきます。

末筆ながらドナー様のご冥福をお祈り申し上げます。

草々